

電子楽器生産の主力拠点 マレーシアの新工場本格稼働

ローランド(株)(社長:三木 純一 <http://www.roland.co.jp/>)は、当社電子楽器生産の主力拠点となるマレーシア工場を、2015年7月27日(月)から本格稼働させましたのでお知らせします。



マレーシア新工場



電子ピアノ生産の様子

当社は、中期経営計画の製造に関する構造改革の一環として、2014年11月マレーシアの首都クアラルンプールに隣接するセランゴール州の工業団地に、当社100%子会社の「Roland Manufacturing Malaysia Sdn. Bhd. (ローランド・マニファクチュアリング・マレーシア)」を設立し、このたび新工場を本格稼働させました。新工場では、電子ピアノやギター・アンプの生産から開始し、今後、電子ドラムやシンセサイザーなど、生産品目を順次増やしていきます。従業員は、60人体制でスタートし、生産品目拡大に伴い数百人規模に拡大する予定です。

マレーシアは、東南アジア諸国の中でも、質の高い電子部品を現地で調達できる環境が整っています。また、政治的に比較的安定しており、英語でのコミュニケーションが可能のため、スムーズな運営を見込むことができます。当社は、このマレーシア新工場により、生産リードタイムを3分の1まで短縮できることを見込んでおり、その他材料コストや完成品在庫の大幅削減により、コスト競争力の強化を図ります。また、新工場設立に合わせ、現在アジアで製造し日本経由で発送している製品をマレーシアへ集約し、全世界に完成品を配送する物流拠点として機能させていきます。

■ 新工場の概要

所在地	: Bandar Sultan Sleiman, Taiwanese Industrial Park, 42000 Port Klang, Selangor Darul Ehsan, Malaysia
設立	: 2014年11月
延べ床面積	: 10,000平方メートル
事業内容	: 当社電子楽器の組み立て、製造
生産能力	: 電子ピアノ8,000台/月、ギター・アンプ10,000台/月
従業員数	: 60名(2015年7月現在)

※ 画像は、ニュース・リリース・ページ <http://www.roland.co.jp/news/0657> よりダウンロードいただけます。

※ 本ニュース・リリースに記載されている社名、製品名などの固有名詞は、各社の登録商標または商標です。